

平成21年度宮城マスター検定1級試験解答と解説

No.	正解	解説
1	2	SENDAI光のページェントは、昭和61年に始まりました。県木でもあるケヤキ並木がイルミネーションで彩られます。期間中には、サンタクロースのコスチュームでパレードする「サンタの森の物語」も開催されます。 http://www.sendaihikape.jp/ (SENDAI光のページェント公式サイト)
2	1	「山田大行列」は、山田地区に疫病が流行した際に、御嶽神社に平穏をお祈りしたことが始まりと伝えられ、3年に1度行われています。次回開催は平成22年の予定です。 http://www.town.motoyoshi.miyagi.jp/sig/event_9.htm (日本吉町)
3	3	今年度は、小迫の延年が4月5日、鹽竈神社藻塩焼神事が7月4～6日、吉岡神社島田鮎まつり12月14日、おめつき1月24日に開催となっています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
4	4	平成19年は、天候不順などのため仙台七夕まつりや仙台・青葉まつりなどのイベント来場者数が減少しましたが、「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」プレキャンペーンの効果などにより、観光客が増加しました。 http://www.pref.miyagi.jp/kankou/statistics/H19%20%20gaiyou.pdf (観光課)
5	4	円通院は、寺院には珍しく薔薇園があることから「薔薇寺」の愛称で呼ばれています。薔薇園は、厨子の薔薇の絵柄にちなんで設けられました。厨子には、薔薇のほかにも水仙、トランプ柄、十字架が描かれています。円通院は、10月から11月にかけて、ライトアップされています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
6	1	現存している平安時代の阿弥陀堂は、全国では宇治平等院、大原三千院などが有名です。東北には平泉中尊寺金色堂、いわき白水の願成寺阿弥陀堂、そして高蔵寺阿弥陀堂の3か所があります。 http://www.city.kakuda.miyagi.jp/syogai/page00110.shtml (角田市)
7	2	江戸時代に勅使や幕府役人、とりわけ大名の専用休息宿泊所を本陣と称しました。栗原市には、高清水、築館、宮野、沢辺、金成、有壁の6つの宿場があり、参勤交代の奥州諸大名や幕府・仙台藩の巡見使などが休息宿泊に利用しました。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/sitebunkazai/siseki/kunisiseki/kuni-siseki11.htm (県文化財保護課)
8	3	善応殿は、藩祖政宗の眠る瑞鳳殿、二代藩主忠宗の霊廟感仙殿とともに、建てられています。昭和20年の戦災で焼失し、昭和60年再建されました。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
9	1	支倉常長が飲んだと思われる「チョコラテ」の味を再現したチョコレートサン・ファン・チョコラテ・クラシックは、サン・ファン・パウティスタパークで販売されています。 http://www.santjuan.or.jp/ (宮城県慶長遣欧使節船ミュージアム)
10	4	「横山不動」の名で広く信仰を集めているこの不動明王は、一般に丈六といわれる巨像で、平安時代にさかのぼる数少ない不動明王の大作として貴重なものです。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
11	3	天正19年、豊臣秀吉の奥州仕置きにより山形県から城を移した伊達政宗は、岩手沢を岩出山と改めここを居城としました。現在は公園として整備され、訪れる人々の憩いの場となっています。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/guest/kanko/shiseki/02.html (大崎市)
12	1	スギ林のほとんどは人が植え、手入れをできあがったものですが、自生山は県内唯一と言われる天然スギの自生地です。遊歩道があり、ブナ、トチ、ケヤキなど広葉樹の大木も見られます。一帯は国有林で、環境省の特定植物群落調査の対象地にも指定されています。 http://www.pref.miyagi.jp/nh-sgsin/rinsin/rinsinn/midokoro/jisyouzan.htm (北部地方振興事務所林業振興部)
13	2	義々温泉は、古くから日本三大胃腸病の名湯として知られてきました。昭和初期に走っていたというボンネットバスが、今も現役で走っています。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
14	2	雷神山古墳は、古墳時代前期の土師器が出土することなどから、4世紀末～5世紀初頭に造られたと考えられています。現在は、後円部の北側にある径54mの円墳である小塚古墳とともに史跡公園として整備されています。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/sitebunkazai/siseki/kunisiseki/kuni-siseki05.htm (県文化財保護課)
15	4	おしかホエールランドにはボディソニックや3D立体映像体感シアターも。JR石巻駅から宮交石巻バス鮎川港行きで1時間25分、終点下車、徒歩2分。鮎川港からは金華山に観光汽船が出ています。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/osika/sangyokanko/sisetu/whaleland.jsp (石巻市)
16	4	火星のクレーターは、NARUKO(鳴子)と名付けられました。地下水流出で作られたと思われる溝があることが、命名の決め手になったようです。7月には、「NARUKO命名記念大会」が開かれました。 http://www.palette.furukawa.miyagi.jp/space/naruko_090623.html (パレット大崎)
17	3	宮城県の食料自給率は、全国10位、東北6県の中では最下位です。「みやぎ食料自給率向上県民運動宣言」では、県民一人ひとりが「みやぎの食を守る担い手」という意識を持ち、食料自給率の向上に向けて行動することが謳われています。 http://www.pref.miyagi.jp/nosuisom/zikyuuritu/090420shokuryojikyuritu.html (県農林水産政策室)
18	1	豊臣秀吉の朝鮮出兵の際、日本は兵糧として味噌を持参しました。他藩の味噌は夏に腐ってしまいましたが、仙台藩の味噌は変質せず、他藩にこれを分け与えたことで仙台味噌の名を上げたと言われています。 http://www.pref.miyagi.jp/syokushin/s-brand/emarkmiyagi/gaiyo/miso.htm (県食産業振興課)
19	2	宮城県南のころ柿は、大粒で形が良く上品な甘味で「柿の王様」と言われる「蜂屋柿」を原料に、ていねいに皮むきをした後、天日と蔵王おろしの寒風の中、一ヶ月の間じっくりと乾燥させて作られます。 http://www.korogaki.jp/ (宮城県ころ柿出荷協同組合)
20	2	仙台長なすの栽培は、約400年の歴史があります。仙台藩祖伊達政宗が文禄の役(1591年)に出陣した時に、博多から原種を持ち帰り、仙台の気候と風土によって長い年月をかけて独特の形になったと言われています。 http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai/sendaiyasaihp/INDEX.HTM (県仙台地方振興事務所)
21	3	県林業技術総合センターが開発し、加美町下新田で栽培されている純宮城産はたけしめじは、風味豊かであることから、生産者によって愛称を「ふうた」と名付けられました。 http://www.pref.miyagi.jp/stsc/ (県林業技術総合センター)
22	1	あざらは、メヌケ(赤魚等)のあらと白菜漬け、酒かすなどを煮込んでつくる気仙沼市を代表する郷土料理です。白菜漬けがすっぱくなる3月から5月が旬です。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/tokusan/02_18/02_18_1.html (食材王国みやぎ)
23	1	油麩は、小麦粉を原料に油で揚げて作られる、県北部、登米地方の特産品です。ねぎなどを入れ、卵でとじた醤油味の丼です。宮城マスター検定推進会議の川島会長は、油麩丼の会の名誉会員となっています。 http://www.aburafudon.com/index.html (油麩丼の会)
24	3	「くりはら直売館よさこい」では、栗原の食品がが力所で楽しめます。栗原市が認定した「栗原ブランド」コーナーも設置されています。併設レストランではメニューをメインとしたメニュー等が味わえます。
25	4	さんまは、水揚げ量の約23%を占めています。女川漁港は、東北の中でもさんまの水揚げ量が第1位です。さんまに次いで、第2位がかつお、第3位がさばとなっています。 http://www.pref.miyagi.jp/suishin/gyogyo/data/01toukei.htm (水産業振興課)
26	2	若柳地織は、糸の精練→糸染め→糸巻き→柄立て→織りの工程で作られます。もともと農作業着として生まれ、広く利用されてきましたが、現在は室内着、ネクタイ、名刺入れ等の小物類など製品が多様化してきています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dentoukougei/17ziori.htm (県新産業振興課)
27	1	最も標高が高いのは、蔵王山の屏風岳で標高点が1825メートルです。栗駒山は1627メートル、船形山は1500メートルです。 http://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/MOUNTAIN/mountain.html (国土地理院)

No.	正解	解説
28	3	宮城県内には、七ヶ宿、津山、三本木、路田里はなやま、大谷海岸、おおさと、米山、あ・ら・伊達な道の駅、林林館、上品の郷、みなみかたの11か所の道の駅があります。米山のほか、林林館も国道346号線沿いにあります。 http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/index.html (東北地方整備局)
29	4	さくら染織美術館と船岡城址公園は柴田町-ふるさとおとぎ苑は村田町。野蒜海岸、里浜貝塚は東松島市、斎藤氏庭園は石巻市。花野果(はなやか)市場、山神社は美里町。陶芸の里は加美町。支倉常長メモリアルパーク、大窪城址公園、郷郷ランドはすべて大郷町にあります。
30	4	カマ神は、カマガミサマ、カマズンツァン、カマノカミサマ、カマオトコなどと呼ばれることもあります。家を新築した際、火の神を祀る意味で、作られていましたが、現在この風習はすたれ、僅かに古い民家に残存しているのみです。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/sitebunkazai/miyagi-no-bunkazai/yuu-min.htm (県文化財保護課)
31	1	仙台89ERS(エイティナイナーズ)は、平成17年に誕生した仙台市体育館をホームアリーナとする、プロバスケットボールbjリーグのチームです。 http://www.89ers.jp/index.html (仙台89ERS)
32	2	虎哉禪師は、「心頭滅却すれば火もまた涼し」の名言を残した事で有名な快川紹喜の門弟で、下野国雲岩寺の大忠禪師と並び、天下の二甘露問といわれた名僧です。あじさい寺として有名な資福寺を中興開山したことで知られています。
33	4	毛利コレクションは、石巻文化センターに展示されている、石巻市住吉町の故毛利総七郎氏が、およそ70年をかけて収集したコレクションです。コレクションの総数はいまだ不明ですが、数万点とされています。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/ishistcult/mouri-collect/mouri-index.jsp (石巻市教育委員会)
34	3	おくのほそ道には、「紺の染緒つけたる草鞋二足錢す」と書かれています。加右衛門は、宮城野を案内した上、塩釜と松島の所々の絵を描いて芭蕉に贈りました。
35	2	「宮城の将来ビジョン」では、「富県共創活力とやすらぎの邦(くに)づくり」を理念とし、その実現に向けて「富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～」を掲げています。これは現在、約8.5兆円の県内総生産を平成28年度には10兆円以上にするという目標です。 http://www.pref.miyagi.jp/fukensui/ (県富県宮城推進室)
36	化女沼 蕪栗沼	1971年にイランのラムサルで開催された国際会議で、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」が採択されました。この条約は開催地にちなんでラムサル条約と呼ばれています。宮城県では、伊豆沼・内沼、蕪栗沼、化女沼の3か所が登録湿地です。 http://www.env.go.jp/nature/ramsar/conv/index.html (環境省)
37	(月浜の)えんずのわり	14日夜に行う「鳥追い」は、地区の家々を回り、縁側や玄関先で「えんずのわり とうりょうば(意地の悪い鳥を追えば)…」などと唱えながら松の棒で地面を突き、一年間の豊作や無病息災を祈願する、国の重要無形民俗文化財です。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
38	光明寺	北山五山は、東昌寺、寛範寺、光明寺、資福寺、満勝寺のことを言います。それぞれが伊達家の菩提寺になっています。現在、満勝寺が北山から移転したため、輪王寺を加えて、北山五山と称することもあります。 http://www.city.sendai.jp/kensetsu/ryokka/midori100/guide/006/006.html (仙台市)
39	モアイ(像)	松原公園の一角は「チリプラザ」として整備され、被災地間の友好の証としてチリ共和国から送られたモアイ像やコンドルなどのモニュメントが建てられています。 http://www.m-kankou.jp/kanko/index3.php?id=16&ca=12 (南三陸観光協会)
40	志津川湾	志津川湾にある樺島(別名:青島)は、全島がタブノキの林でおおわれた、学術上大変貴重なところ。志津川は、タコの名産地でもあります。志津川のタコは、荒波で引き締まった身に加えアワビを食べているため味も別格。10月～3月が旬です。 http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/modules/master9/index.php?id=51 (南三陸町)
41	ベッコウ(シジミ)	淡水と海水が混り合う北上川の砂地で獲れる「ヤマトシジミ」は、「べっこうしじみ」と呼ばれています。べっこう色をした大つぶのシジミでとても美味しく、石巻の特産品の一つとなっています。 http://www.city.ishinomaki.lg.jp/kahoku/sangyokanko/umaimonoguide.jsp (石巻市)
42	七ヶ宿(町)	七ヶ宿産「やまのしずく」は、昨年11月に実施された第10回米・食味分析鑑定コンクール国際大会・調理用途別部門(カレーに合うお米)で、金賞を受賞しました。 http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/fram_top.htm (七ヶ宿町)
43	鳴子漆器	鳴子漆器は、1624～1644年頃、すでに創始されていたと伝えられ、素地を生かした「木地呂塗」と墨流しの技法の「竜文塗」に特徴があります。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dentoukougei/03sikki.htm (新産業振興課)
44	登米(インターチェンジ)	登米インターチェンジは、三陸縦貫自動車道「桃生津山IC～登米IC間」の開通に合わせて設置されました。みやぎの明治村などへの観光が便利になりました。 http://www.pref.miyagi.jp/et-tmdbk/topics/08tomeinterline.htm (県道路課)
45	表小路	表小路は、現在の国分町三丁目です。仙台市では市制88周年記念事業として「勾当台通/表小路」「東一番丁/定禅寺通」など88基の「辻標」を街角に建てました。 http://www.city.sendai.jp/shimin/kusei/rekishi_cf/ (仙台市)
46	原阿佐緒	原阿佐緒は、その波乱に富んだ人生のため、非難を浴びることもありました。年月が経つにつれ、遺した作品が多くの人々に評価されています。大和町には原阿佐緒の生家を修復した、原阿佐緒記念館があります。 http://www.haraasao.jp/ (原阿佐緒記念館)
47	101	仙台クラシックフェスティバルは、仙台市内の会場で、3日間にわたり国内外で活躍するアーティストによる多種多様な101のクラシックコンサートが1ステージ1000円～2000円で楽しめるイベントです。今年も、4回目となる「せんくら」が実施されました。 http://sencla.com/ (仙台クラシックフェスティバル)
48	瑞巖寺	
49	弥治郎	
50	観瀾亭	